



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 東京建物株式会社

上場取引所 東

コード番号 8804 URL <https://tatemono.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小澤 克人

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 春永 宗俊 TEL 03 - 3274 - 1984

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	298,833	△17.0	50,601	△17.9	41,453	△22.4	29,515	△17.0
2024年12月期第3四半期	359,896	51.1	61,636	43.1	53,409	21.9	35,551	22.2

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 43,749百万円（4.0％） 2024年12月期第3四半期 42,048百万円（△15.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	141.81	—
2024年12月期第3四半期	170.23	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期第3四半期	2,229,914	565,557	24.8	2,666.64
2024年12月期	2,081,226	547,524	25.8	2,567.66

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 553,590百万円 2024年12月期 536,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	37.00	—	58.00	95.00
2025年12月期	—	48.00	—		
2025年12月期（予想）				55.00	103.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正の詳細は、本日（2025年11月13日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	470,000	1.4	92,500	16.1	78,500	9.4	58,000	△12.0	278.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正の詳細は、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社（社名） 新小山カントリー倶楽部（株）
WonderScape（株） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	209,167,674株	2024年12月期	209,167,674株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	1,568,966株	2024年12月期	391,463株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	208,123,729株	2024年12月期 3 Q	208,837,644株

※当社は株式報酬制度「株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(追加情報)	P. 9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	P. 10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におきましては、住宅事業における分譲売上が減少したこと等により、営業収益は2,988億3千3百万円（前年同四半期3,598億9千6百万円、前年同四半期比17.0%減）、営業利益は506億1百万円（前年同四半期616億3千6百万円、前年同四半期比17.9%減）、事業利益は505億2千5百万円（前年同四半期607億8千6百万円、前年同四半期比16.9%減）、経常利益は414億5千3百万円（前年同四半期534億9百万円、前年同四半期比22.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は295億1千5百万円（前年同四半期355億5千1百万円、前年同四半期比17.0%減）となりました。

（注）当第3四半期連結累計期間の期首より、固定資産の機動的売却や海外事業における投資スキームの多様化への対応のため、事業利益の定義を以下の通り変更しております。

変更前：事業利益＝営業利益＋持分法投資損益

変更後：事業利益＝営業利益＋持分法投資損益等＋固定資産売却損益（持分法投資損益等には、海外事業における受取配当金、受取利息及び投資ビークルへの出資持分の売却損益を含む）

なお、前第3四半期連結累計期間の事業利益は、変更後の算定方法に基づき作成しております。

各セグメントの業績は以下の通りであります。

① ビル事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、ビル賃貸・施設運営が堅調に推移するとともに、不動産売上にあって、投資家向け物件売却として「T-LOGI 京都伏見」（京都府京都市）、「T-LOGI 千葉北」（千葉県千葉市）等を売上に計上いたしました。

この結果、営業収益は1,220億3千4百万円（前年同四半期1,117億9千万円、前年同四半期比9.2%増）、営業利益は326億6千3百万円（前年同四半期248億8千9百万円、前年同四半期比31.2%増）、事業利益は329億1千2百万円（前年同四半期249億8千6百万円、前年同四半期比31.7%増）となりました。

区分	前第3四半期(累計)		当第3四半期(累計)	
	数量等	営業収益 (百万円)	数量等	営業収益 (百万円)
ビル賃貸・施設運営	建物賃貸面積 1,108,671㎡ (うち転貸面積 66,754㎡)	61,216	建物賃貸面積 1,047,102㎡ (うち転貸面積 66,186㎡)	69,657
不動産売上	—	22,453	—	23,915
管理受託等	—	28,120	—	28,460
営業収益計	—	111,790	—	122,034
営業利益	—	24,889	—	32,663
事業利益	—	24,986	—	32,912

- （注） 1. 当第3四半期連結累計期間の期首より、「ビル賃貸」から「ビル賃貸・施設運営」に区分名称を変更しております。
2. 当第3四半期連結累計期間の期首より、自社保有床で行うホテル等の施設運営収益の計上区分を、「管理受託等」から「ビル賃貸・施設運営」に変更しております。なお、上記は建物賃貸面積には含めておりません。
3. 前第3四半期連結累計期間の実績値については、新区分に組み替えて表示しております。

② 住宅事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、不動産売上において、投資家向け物件売却として「(仮称)白金台5丁目マンション計画」(東京都港区)等を売上に計上いたしました。また、住宅分譲において「Brillia Tower 箕面船場」(大阪府箕面市)、「Brillia 聖蹟桜ヶ丘 BLOOMING TERRACE」(東京都多摩市)、「HARUMI FLAG」(東京都中央区)等を売上に計上した一方で、前年同四半期に大型マンションを売上計上した影響等により、前年同四半期比で減収減益となりました。

この結果、営業収益は1,261億6千6百万円(前年同四半期1,967億1千万円、前年同四半期比35.9%減)、営業利益は200億8千6百万円(前年同四半期378億9千4百万円、前年同四半期比47.0%減)、事業利益は200億8千6百万円(前年同四半期374億6千1百万円、前年同四半期比46.4%減)となりました。

区分	前第3四半期(累計)		当第3四半期(累計)	
	数量等	営業収益 (百万円)	数量等	営業収益 (百万円)
住宅分譲	1,588戸	149,894	1,161戸	84,105
不動産売上	—	24,444	—	19,618
住宅賃貸	建物賃貸面積 139,165㎡	4,376	建物賃貸面積 132,553㎡	4,877
マンション管理受託	管理戸数 100,223戸	11,033	管理戸数 101,619戸	11,066
その他	—	6,961	—	6,497
営業収益計	—	196,710	—	126,166
営業利益	—	37,894	—	20,086
事業利益	—	37,461	—	20,086

③ アセットサービス事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、仲介事業が堅調に推移した一方で、アセットソリューションにおける投資家向け物件売却による収益が減少いたしました。

この結果、営業収益は334億円(前年同四半期359億8千5百万円、前年同四半期比7.2%減)、営業利益は55億3千4百万円(前年同四半期69億1千3百万円、前年同四半期比19.9%減)、事業利益は55億4千6百万円(前年同四半期69億1千3百万円、前年同四半期比19.8%減)となりました。

区分	前第3四半期(累計)		当第3四半期(累計)	
	数量等	営業収益 (百万円)	数量等	営業収益 (百万円)
仲介	854件	4,063	795件	4,639
アセットソリューション(注)	—	10,220	—	6,845
賃貸管理等	—	3,425	—	3,497
駐車場運営	車室数 85,129室	18,275	車室数 89,967室	18,417
営業収益計	—	35,985	—	33,400
営業利益	—	6,913	—	5,534
事業利益	—	6,913	—	5,546

(注) 取得した不動産の付加価値を向上させて再販する買取再販業務を主に行っております。

④ その他事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、クオリティライフ事業において、リゾート施設の稼働が堅調に推移した一方で、一部温浴施設のリニューアルに伴う休止等により、増収減益となりました。

この結果、営業収益は172億3千2百万円（前年同四半期154億1千万円、前年同四半期比11.8%増）、営業利益は14億1百万円（前年同四半期15億5千4百万円、前年同四半期比9.9%減）、事業利益は10億4千万円（前年同四半期10億4千万円、前年同四半期比0.0%減）となりました。

区分	前第3四半期(累計)	当第3四半期(累計)
	営業収益 (百万円)	営業収益 (百万円)
クオリティライフ事業	11,221	11,963
その他	4,188	5,269
営業収益計	15,410	17,232
営業利益	1,554	1,401
事業利益	1,040	1,040

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2兆2,299億1千4百万円となり、前連結会計年度末比で1,486億8千7百万円の増加となりました。これは、投資有価証券、有形固定資産及び販売用不動産（仕掛販売用不動産含む）の増加があったこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1兆6,643億5千6百万円となり、前連結会計年度末比で1,306億5千4百万円の増加となりました。これは、有利子負債の増加があったこと等によるものであります。なお、有利子負債残高（リース債務除く）は1兆3,621億6千2百万円となり、前連結会計年度末比で1,498億1千7百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,655億5千7百万円となり、前連結会計年度末比で180億3千3百万円の増加となりました。これは、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金の増加があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2025年2月12日に公表いたしました2025年12月期の通期の業績予想を以下の通り修正いたします。

	今回修正予想	前回予想	増減額	増減率
営業収益	470,000百万円	503,000百万円	△33,000百万円	△6.6%
営業利益	92,500百万円	86,000百万円	+6,500百万円	+7.6%
事業利益	91,000百万円	85,500百万円	+5,500百万円	+6.4%
経常利益	78,500百万円	74,000百万円	+4,500百万円	+6.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	58,000百万円	55,000百万円	+3,000百万円	+5.5%

詳細につきましては、本日（2025年11月13日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,141	100,353
受取手形、営業未収入金及び契約資産	15,057	13,720
販売用不動産	261,318	277,713
仕掛販売用不動産	307,858	334,927
その他	35,375	57,649
貸倒引当金	△22	△28
流動資産合計	730,727	784,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	437,718	443,788
減価償却累計額	△194,369	△204,204
建物及び構築物（純額）	243,349	239,584
土地	617,042	627,205
建設仮勘定	101,213	140,087
その他	36,022	36,907
減価償却累計額	△23,014	△24,162
その他（純額）	13,008	12,744
有形固定資産合計	974,614	1,019,621
無形固定資産		
借地権	124,337	124,077
その他	12,935	12,725
無形固定資産合計	137,273	136,803
投資その他の資産		
投資有価証券	139,265	185,203
匿名組合出資金	12,538	21,670
繰延税金資産	2,071	2,371
敷金及び保証金	20,693	20,599
退職給付に係る資産	1,763	1,648
その他	63,901	59,047
貸倒引当金	△1,623	△1,387
投資その他の資産合計	238,610	289,153
固定資産合計	1,350,498	1,445,578
資産合計	2,081,226	2,229,914

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	80,949	61,645
コマーシャル・ペーパー	66,000	30,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
未払金	19,434	16,948
未払法人税等	20,031	1,397
引当金	1,047	3,613
不動産特定共同事業出資受入金	6,300	6,300
その他	84,025	71,300
流動負債合計	297,789	201,204
固定負債		
社債	245,000	295,000
長期借入金	798,570	963,893
繰延税金負債	28,202	37,333
再評価に係る繰延税金負債	27,274	28,077
引当金	503	574
受入敷金保証金	79,950	83,541
退職給付に係る負債	13,943	13,790
不動産特定共同事業出資受入金	14,806	14,591
その他	27,660	26,349
固定負債合計	1,235,913	1,463,151
負債合計	1,533,702	1,664,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,451	92,451
資本剰余金	66,262	66,071
利益剰余金	269,936	276,908
自己株式	△747	△3,724
株主資本合計	427,902	431,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,551	73,720
土地再評価差額金	43,187	42,801
為替換算調整勘定	7,865	5,730
退職給付に係る調整累計額	△443	△370
その他の包括利益累計額合計	108,162	121,882
非支配株主持分	11,458	11,967
純資産合計	547,524	565,557
負債純資産合計	2,081,226	2,229,914

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業収益	359,896	298,833
営業原価	261,603	213,289
営業総利益	98,292	85,544
販売費及び一般管理費	36,656	34,943
営業利益	61,636	50,601
営業外収益		
受取利息	347	585
受取配当金	3,759	3,125
持分法による投資利益	196	—
その他	732	467
営業外収益合計	5,036	4,178
営業外費用		
支払利息	6,861	9,586
借入手数料	735	1,159
持分法による投資損失	—	460
社債発行費	61	485
為替差損	—	1,278
不動産特定共同事業分配金	4,257	237
その他	1,346	118
営業外費用合計	13,262	13,326
経常利益	53,409	41,453
特別利益		
固定資産売却益	1	38
投資有価証券売却益	871	1,131
関係会社出資金売却益	1,103	1,289
負ののれん発生益	—	133
関係会社清算益	—	11
貸倒引当金戻入額	—	236
特別利益合計	1,977	2,842
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	96	136
減損損失	32	36
投資有価証券評価損	4	—
関係会社株式売却損	123	—
貸倒引当金繰入額	1,465	—
特別損失合計	1,722	175
税金等調整前四半期純利益	53,664	44,120
法人税、住民税及び事業税	18,057	13,196
法人税等調整額	△862	796
法人税等合計	17,195	13,992
四半期純利益	36,469	30,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	918	612
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,551	29,515

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）
四半期純利益	36,469	30,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,110	16,484
土地再評価差額金	—	△802
為替換算調整勘定	△2	△343
退職給付に係る調整額	11	73
持分法適用会社に対する持分相当額	459	△1,791
その他の包括利益合計	5,579	13,621
四半期包括利益	42,048	43,749
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,148	42,819
非支配株主に係る四半期包括利益	900	929

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（表示方法の変更）

（連結貸借対照表関係）

前連結会計年度において、独立掲記しておりました流動資産の「開発用不動産」は、事業スキームの多様化を踏まえ仕掛中の販売用不動産として合算表示することが適切であると判断し、当第3四半期連結累計期間の期首より「仕掛販売用不動産」に含めて表示しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において「開発用不動産」138,095百万円は、「仕掛販売用不動産」として組み替えております。

前連結会計年度において、流動資産の「その他」に含めて表示しておりました不動産取得に係る「前渡金」は、事業スキームの多様化を踏まえ仕掛中の販売用不動産として合算表示することが適切であると判断し、当第3四半期連結累計期間の期首より「仕掛販売用不動産」に含めて表示しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において流動資産の「その他」36,623百万円は、「仕掛販売用不動産」1,248百万円、「その他」35,375百万円として組み替えております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務の内容及び金額は、次の通りであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
マンション購入者等の住宅ローンに 対する債務保証	3,885 百万円	1,122 百万円
在外関連会社の借入金に対する債務保証		
SC Asset Three Company Limited	912	2,204
XW BP2 Company Limited	754	1,591
XW EEC1 Company Limited	436	1,216
SC CD1 Company Limited	—	1,571
SC CD3 Company Limited	823	819
SC CD5 Company Limited	—	2,905
SC L1 Company Limited	848	737
共同事業者の借入金に対する債務保証		
(株)前川	1,684	1,624
(株)瀬戸田リゾート	30	—
計	9,376	13,793

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	16,471 百万円	17,576 百万円
のれんの償却額	176	552

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビル事業	住宅事業	アセット サービス 事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	111,790	196,710	35,985	344,486	15,410	359,896	—	359,896
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	737	417	5,312	6,467	141	6,608	△6,608	—
計	112,528	197,127	41,297	350,953	15,551	366,505	△6,608	359,896
セグメント利益（事業利益）								
営業利益	24,889	37,894	6,913	69,697	1,554	71,251	△9,615	61,636
持分法投資損益等	97	△433	—	△336	△514	△850	—	△850
固定資産売却損益	—	△0	0	△0	1	0	0	1
計	24,986	37,461	6,913	69,361	1,040	70,402	△9,615	60,786

- (注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クオリティライフ事業、資産運用事業及び海外事業等を行っております。
2. セグメント利益の調整額△9,615百万円には、セグメント間取引消去△290百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△9,325百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法投資損益等及び固定資産売却損益を加えた金額と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビル事業	住宅事業	アセット サービス 事業	計				
営業収益								
外部顧客への営業収益	122,034	126,166	33,400	281,600	17,232	298,833	—	298,833
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	715	344	584	1,644	209	1,854	△1,854	—
計	122,749	126,510	33,985	283,245	17,441	300,687	△1,854	298,833
セグメント利益(事業利益)								
営業利益	32,663	20,086	5,534	58,285	1,401	59,686	△9,085	50,601
持分法投資損益等	248	—	—	248	△360	△112	—	△112
固定資産売却損益	—	—	12	12	0	12	24	36
計	32,912	20,086	5,546	58,546	1,040	59,586	△9,061	50,525

- (注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クオリティライフ事業、資産運用事業及び海外事業等を行っております。
2. セグメント利益の調整額△9,061百万円には、セグメント間取引消去△103百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△8,957百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法投資損益等及び固定資産売却損益を加えた金額と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結累計期間の期首より、固定資産の機動的売却や海外事業における投資スキームの多様化への対応のため、セグメント利益(事業利益)の定義を以下の通り変更しております。

変更前: セグメント利益(事業利益) = 営業利益 + 持分法投資損益

変更後: セグメント利益(事業利益) = 営業利益 + 持分法投資損益等 + 固定資産売却損益(持分法投資損益等には、海外事業における受取配当金、受取利息及び投資ビークルへの出資持分の売却損益を含む)

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成しております。